

2024年度

第一安定型処分場(峠下89)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

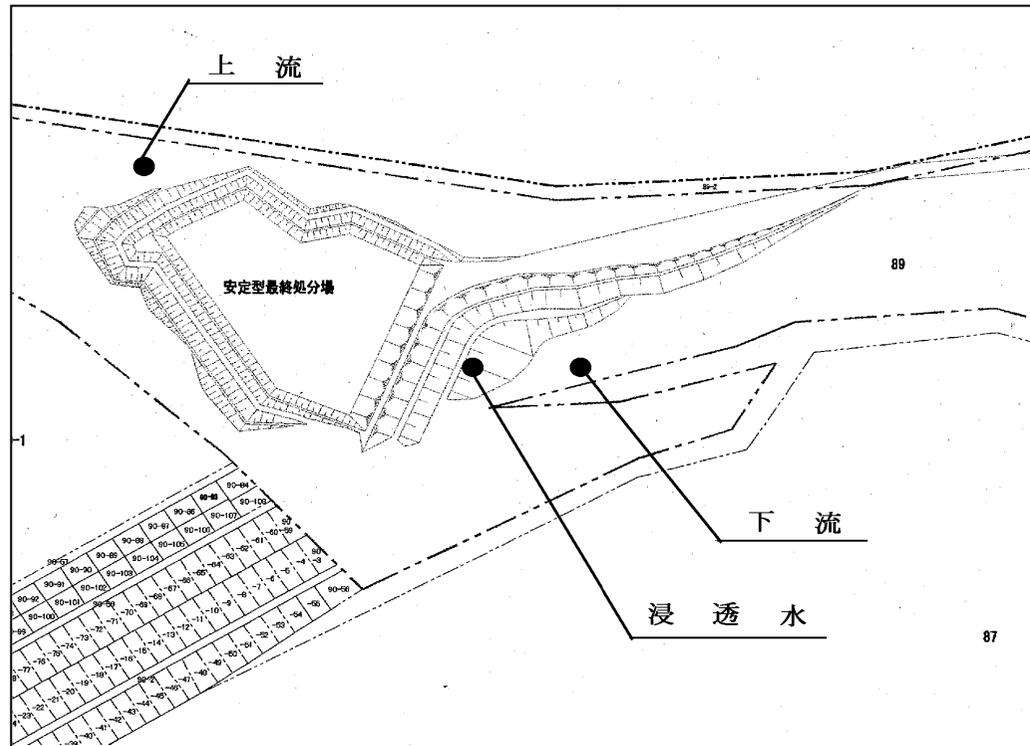
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月1日	5月1日	6月3日	7月2日	8月5日	9月2日	10月2日					
分析結果	4月12日	5月16日	6月13日	7月12日	8月15日	9月11日	10月16日					
BOD	1	1.5	1.5	1.4	1.1	0.7	1.4					
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無					

(mg/l)

基準値 20 mg/l 以下

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置



No.	測定項目	単位	安定型処分場(倶知安町字峠下)			基準値※1	分析試験方法
			地下水・上流	地下水・下流	浸透水		
-	調査年月日	-	令和6年5月15日(晴)			-	
-	天候(気温)	(°C)	22.6	17.9	21.0	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	8.4	6.3	9.1	-	
-	透視度	度	13	20	30以上	-	
-	色相・外観	-	褐色・微濁	淡褐色・微濁	無色・透明	-	
-	臭気	-	無臭	無臭	微硫黄臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	10.20	1.36	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	-	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005	昭46環告59号付表2 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表4 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	-	-	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	昭46環告59号付表5 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	昭46環告59号付表6の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.5	(1)	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.16	(0.8)	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	昭46環告59号付表8第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	1 未満	(10)	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
31	電気伝導率	mS/m	4.9	42	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	10	12	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	7.4	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	50	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	8	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	-	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)II. [不揮発性鉱物油類及び不揮発性動植物油類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	-	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	-	5	JIS K0102の28.1.1 及び 28.1.2
40	銅含有量	mg/l	-	-	-	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	2.4	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	-	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	リン含有量	mg/l	-	-	-	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	-	-	-	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」による

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2024年度 第一管理型処分場(峠下86)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

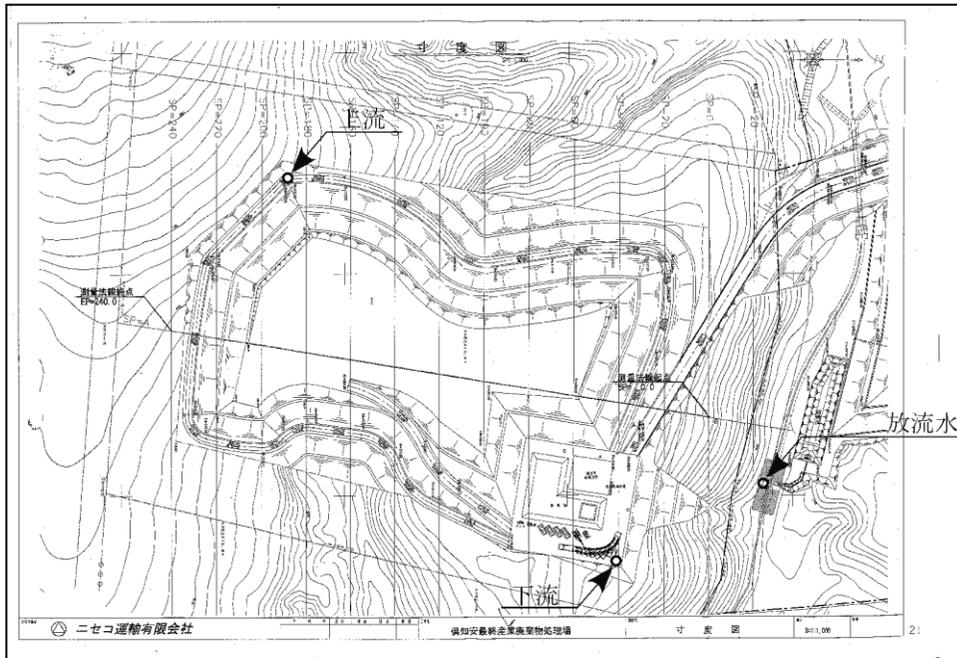
水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月1日	5月1日	6月3日	7月2日	8月5日	9月2日	10月2日					
分析結果	4月12日	5月16日	6月13日	7月12日	8月15日	9月11日	10月16日					
PH	7.4	7.4	7.6	7.4	7	7	7.5					
BOD	0.6	0.5	0.5	1.1	0.5	0.5	0.5					
COD	1.6	1.1	1.3	1.7	1.3	1	0.6					
SS	1	1	1	1	1	1	2					
T-N	3.1	3.4	3.7	3.3	2.1	0.59	0.42					
地下水 上流	7.5	11	7.3	7.5	8.3	7.3	6.8					
地下水 下流	24	24	18	18	16	14	16					

(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(ms/m)電気伝導率
(ms/m)電気伝導率

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置



第一管理型最終処分場(倶知安町字峠下86)

(2024年4月1日～2025年3月31日)

施設の点検

擁壁等		遮水工		調整池		浸出液処理設備	
点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常
2024年4月1日	無	2024年4月1日	無	2024年4月1日	無	2024年4月1日	無
2024年5月1日	無	2024年5月1日	無	2024年5月1日	無	2024年5月1日	無
2024年6月3日	無	2024年6月3日	無	2024年6月3日	無	2024年6月3日	無
2024年7月1日	無	2024年7月1日	無	2024年7月1日	無	2024年7月1日	無
2024年8月1日	無	2024年8月1日	無	2024年8月1日	無	2024年8月1日	無
2024年9月2日	無	2024年9月2日	無	2024年9月2日	無	2024年9月2日	無
2024年10月1日	無	2024年10月1日	無	2024年10月1日	無	2024年10月1日	無
必要な措置を講じた年月日とその内容 異常はありませんでした。							

残余の埋立容量(年1回以上測定)

規定項目	測定年月日	測定結果
残余の埋立容量	令和6年9月30日	6,978 m3

※ 凍結による損壊のおそれのある部分はありません

No.	測定項目	単位	管理型処分場(倶知安町字峠下)			許容限界 ^{※1}	分析試験方法
			地下水・上流	地下水・下流	放流水		
-	調査年月日	-	令和6年4月16日(晴)			-	
-	天候(気温)	(°C)	15.3	17.6	19.3	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	8.2	10.8	8.5	-	
-	透視度	度	30以上	17	30以上	-	
-	色相・外観	-	無色・透明	淡褐色・微濁	無色・透明	-	
-	臭気	-	無臭	無臭	無臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	1.22	10.64	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003 未満	0.03	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	0.1 未満	1	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	1	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001	0.01 未満	0.1	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005 未満	0.005	昭46環告59号付表2 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	0.0005 未満	0.003	昭46環告59号付表4 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.02 未満	0.2	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002 未満	0.02	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004 未満	0.04	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.1 未満	1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	-	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	0.04 未満	0.4	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.3 未満	3	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006 未満	0.06	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002 未満	0.02	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006 未満	0.06	昭46環告59号付表5 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003 未満	0.03	昭46環告59号付表6の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.02 未満	0.2	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.3	10	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.8 未満	8	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサソ	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	昭46環告59号付表8第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	-	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	2	100	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
31	電気伝導率	mS/m	23	25	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	10	13	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	6.9	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	0.5 未満	50	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	2.6	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	3	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)Ⅱ. [不揮発性鉱油類及び不揮発性動植物油脂類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	5	JIS K0102の28.1.1 及び 28.1.2
40	銅含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	0.01	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	1 未満	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	1 未満	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	1 未満	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	0	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	3.4	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	燐含有量	mg/l	-	-	0.05 未満	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	0.062	0.063	0.047000	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令」による。

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2024年度

第二安定型処分場(峠下78,79,80)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(埋立後、月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月1日	5月1日	6月3日	7月2日	8月5日	9月2日	10月1日					
分析結果	4月12日	5月16日	6月13日	7月12日	8月15日	9月11日	10月16日					
BOD	1	3.4	1.7	1.3	1.4	1.5	0.9					
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無					

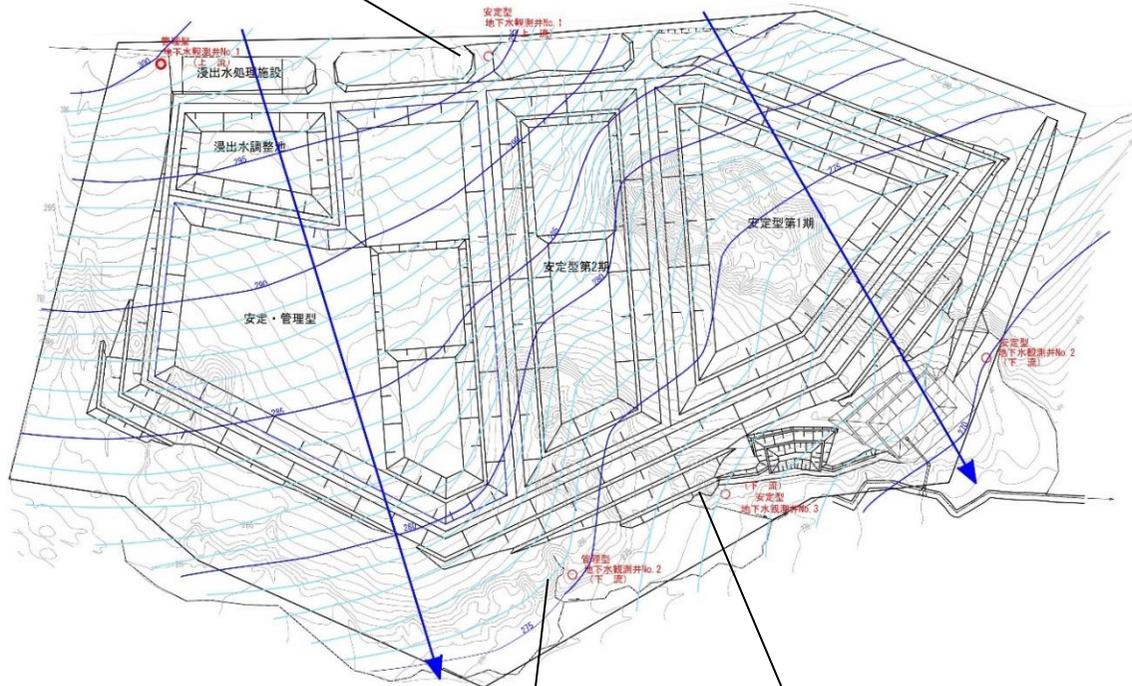
(mg/l)

基準値 20 mg/l 以下

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置

安定型地下水採取位置(上流)



安定型放流水採取位置

安定型地下水採取位置(下流)

No.	測定項目	単位	第二安定型処分場(倶知安町字峠下)			基準値※1	分析試験方法
			地下水 上流	地下水 下流	浸透 水		
-	調査年月日	-	令和6年5月15日(晴)			-	
-	天候(気温)	(°C)	18.3	19.5	19.6	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	7.9	8.6	18.2	-	
-	透視度	度	30以上	30以上	30以上	-	
-	色相・外観	-	無色・透明	無色・透明	無色・透明	-	
-	臭気	-	無臭	無臭	無臭	-	
-	地下水水位(GLから)	m	3.30	3.00	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	-	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.003	0.001 未満	0.01	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.003	0.01	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005	昭46環告59号付表2 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表4 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	-	-	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	
20	1,3-ジクロロプロパン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	昭46環告59号付表5 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	昭46環告59号付表6の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.9	(1)	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.25	(0.8)	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	昭46環告59号付表8第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	2	(10)	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
31	電気伝導率	mS/m	11	15	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	8.6	13	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	7.9	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	20	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	8	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	-	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)II. [不揮発性鉱油油類及び不揮発性動植物油脂類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	-	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	-	5	JIS K0102の28.1.1 及び 28.1.2
40	銅含有量	mg/l	-	-	-	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	0.1	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	-	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	燐含有量	mg/l	-	-	-	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	-	-	-	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
50	塩化ビニルモノマー	mg/l	-	-	-	0.002	
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」による

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容

ありません

2024年度 第二管理型処分場(峠下79.80)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月9日	5月14日	6月12日	7月8日	8月6日	9月4日	10月30日					
分析結果	4月19日	5月23日	6月21日	7月18日	8月21日	9月17日	11月12日					
PH	7	6.6	6.2	7.2	7.3	7.3	7.5					
BOD	0.8	1	0.5	0.5	0.8	1.1	1.4					
COD	11	9.7	5.5	8.6	12	23	19					
SS	1	1	1	1	1	1	1					
T-N	23	18	10	16	28	20	13					
地下水 ^{上流}	11.3	12	10.4	10.1	9.36	9.17	8.9					
地下水 ^{下流}	9.91	7.27	9.7	9.74	9.71	9.03	9.54					

(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(ms/m)電気伝導率
(ms/m)電気伝導率

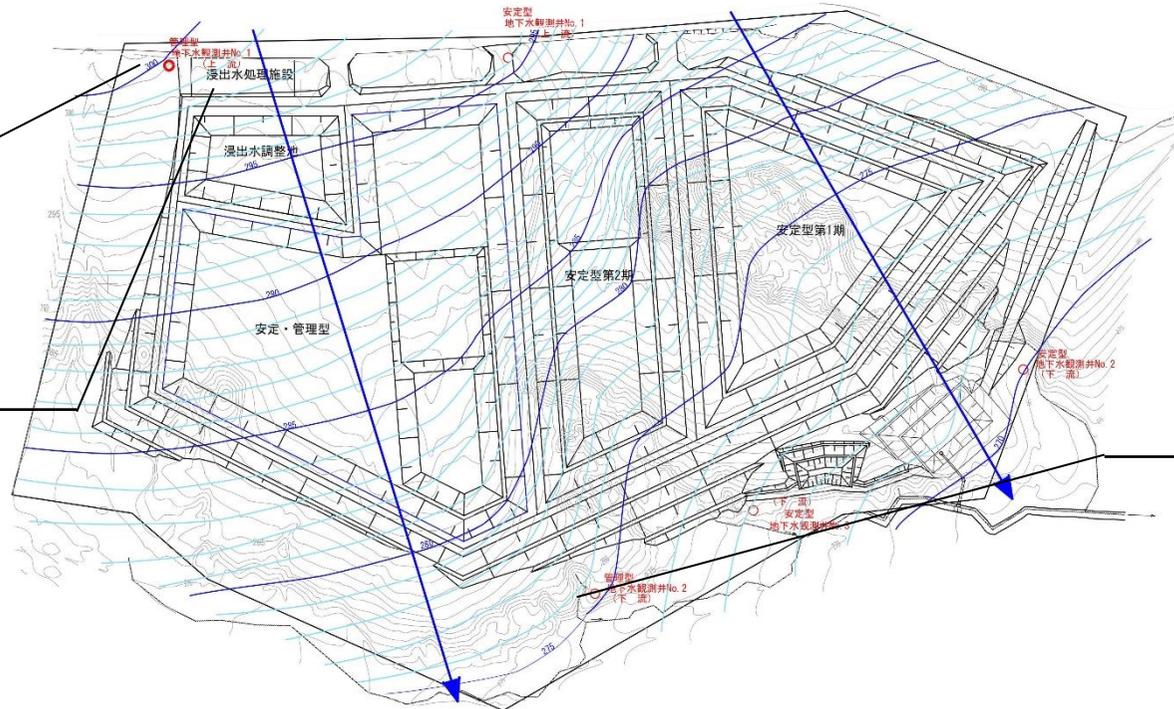
必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置

管理型地下水採取位置(上流)

管理型放流水採取位置

地下水採取位置(下流)



第二管理型最終処分場(倶知安町字峠下79,80)

(2024年4月1日～2025年3月31日)

施設の点検

擁壁等		遮水工		調整池		浸出液処理設備	
点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常
2024年4月1日	無	2024年4月1日	無	2024年4月1日	無	2024年4月1日	無
2024年5月1日	無	2024年5月1日	無	2024年5月1日	無	2024年5月1日	無
2024年6月3日	無	2024年6月3日	無	2024年6月3日	無	2024年6月3日	無
2024年7月1日	無	2024年7月1日	無	2024年7月1日	無	2024年7月1日	無
2024年8月1日	無	2024年8月1日	無	2024年8月1日	無	2024年8月1日	無
2024年9月2日	無	2024年9月2日	無	2024年9月2日	無	2024年9月2日	無
2024年10月1日	無	2024年10月1日	無	2024年10月1日	無	2024年10月1日	無
必要な措置を講じた年月日とその内容 異常はありませんでした。							

残余の埋立容量(年1回以上測定)

規定項目	測定年月日	測定結果
残余の埋立容量	令和6年9月30日	56,627 m3

※凍結による損壊のおそれのある部分はありません

No.	測定項目	単位	管理型処分場(倶知安町字峠下)			許容限界 ^{※1}	分析試験方法
			地下水 上流	地下水 下流	放流水		
-	調査年月日	-	令和6年8月6日			-	
-	天候(気温)	(°C)	-	-	-	-	
-	水温	°C	-	-	-	-	
-	透視度	度	-	-	-	-	
-	色相・外観・臭気	-	-	-	-	-	
-	地下水位(GLから)	m	-	-	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.03	(地下水、浸透水)JIS K0102の55.3、 (放流水)JIS K0102の55.3[ICP発光分光分析法]
2	シアン化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	1	JIS K0102・38.5
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.01 未満	1	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.1	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.3、 (放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.5	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.6 (放流水)JIS K0102の65.2.6
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.005	昭46環告59号付表2
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.003	昭46環告59号付表4
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.1	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.2	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.02	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.04	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	-	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	0.004 未満	0.4	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	3	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.06	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.02	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.003 未満	0.06	昭46環告59号付表5
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.03	昭46環告59号付表6の第1
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.2	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.27	50	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	0.05 未満	0.05 未満	0.05	15	JIS K0102の34.4
28	1,4-ジオキサソ	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	昭46環告59号付表8第3
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002	0.0002 未満	-	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	1未満	1未満	24	200	昭46環告64
31	電気伝導率	mS/m	-	-	-	-	JIS K0102の13
32	塩化物イオン	mg/l	-	-	-	-	JIS K0102の32.3
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	-	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	60	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	-	60	JIS K0102の14.1
37	鉱油類含有量	mg/l	-	-	5 未満	5	JIS K0102の附属書1(参考) II
38	動植物油類含有量	mg/l	-	-	5 未満	30	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	5	JIS K0102の28.1.3
40	銅含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	0.04	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	0.09		JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.2
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	0.02	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	340	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	60	JIS K0102の45.2 [紫外吸光度法]
48	燐含有量	mg/l	-	-	-	8	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	0.066	0.058	0.00170	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令」による。

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2024年度 焼却処理施設

○ばいじんの除去(実施日)

排ガス処理施設	
4月	1、2、3、4、5、6、8、9、10、11、12、13、14、16、17、18、19、20、22、23、24、25、26、27、28、30
5月	1、2、3、6、7、8、9、10、11、18、19、20、21、23、24、25、27、28、29、30、31
6月	1、2、4、5、6、7、8、10、11、12、13、14、15、17、18、19、20、21、22、24、25、26、27、28、29
7月	1、2、3、4、5、6、8、9、10、11、12、13、15、16、17、18、19、20、22、23、24、25、26、27、29、30、31
8月	1、2、3、5、6、7、8、9、10、19、20、21、22、23、24、26、27、28、29、30
9月	3、4、5、6、7、9、10、11、12、13、14、16、17、18、19、20、21、23、24、25、26、27、28、30
10月	1、2、3、4、5、7、8、9、10、11、12、14、15、16、17、18、19、21、22、23、24、25、26、28、29、30、31
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	

○排ガスの測定

採取日	5月28日
ダイオキシン類濃度	0.021 ng-TEQ/m ³ N

採取日		5月28日	10月22日	単位
ばい煙濃度	ばいじん	0.001	0.001	g/m ³ N
	窒素酸化物	150	99	vol ppm
	硫黄酸化物	0.01	0.01	m ³ N/h
	塩化水素	4	14	mg/m ³ N

○燃焼ガス温度等の測定

燃焼炉、燃焼炉出口、集塵器流入温度、排ガス中の一酸化炭素濃度については、連続データとして記録紙に記載されている為、ホームページ上では公開しておりません。

・上記の連続データを観覧御希望の方は、下記の場所までご連絡の上、お越し下さい。

名称	ニセコ環境株式会社 峠下リサイクルセンター
住所	虻田郡倶知安町字峠下89
連絡先	0136 - 21 - 7557
担当者	副センター長 那須 一則

2023年度

第一安定型処分場(峠下89)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

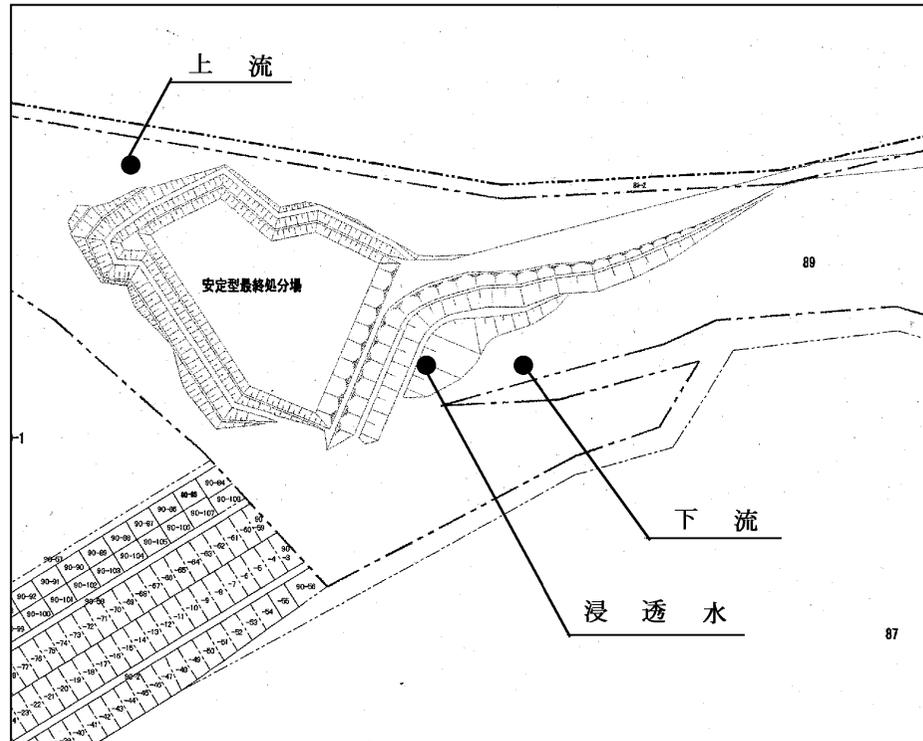
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月4日	5月2日	6月6日	7月7日	8月2日	9月4日	10月2日	11月3日	12月4日	1月5日	2月1日	3月5日
分析結果	4月13日	5月17日	6月15日	7月20日	8月17日	9月14日	10月18日	11月14日	12月14日	1月17日	2月15日	3月14日
BOD	1.4	0.5	1	0.5	1.3	0.9	1.4	1	2.1	0.5	0.5	0.5
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無

(mg/l)

基準値 20 mg/l 以下

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置



No.	測定項目	単位	安定型処分場(倶知安町字峠下)			基準値 ^{※1}	分析試験方法
			地下水 上流	地下水 下流	浸透水		
-	調査年月日	-	令和5年5月8日(晴)			-	
-	天候(気温)	(°C)	13.2	12.5	12.7	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	4.5	7.4	9	-	
-	透視度	度	8	30以上	30以上	-	
-	色相・外観	-	黄褐色・微濁	淡黄色・透明	無色・透明	-	
-	臭気	-	無臭	無臭	微硫黄臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	7.38	1.32	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	-	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.004	0.001 未満	0.001 未満	0.01	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005	昭46環告59号付表2 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表4 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	-	-	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	昭46環告59号付表5 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	昭46環告59号付表6の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.9	(1)	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.22	(0.8)	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	昭46環告59号付表8第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	1	(10)	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
31	電気伝導率	mS/m	4.7	45	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	9	13	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	7.4	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	50	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	6	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	-	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)II. [不揮発性鉱物油類及び不揮発性動植物油脂類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	-	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	-	5	JIS K0102の28.1.1 及び 28.1.2
40	銅含有量	mg/l	-	-	-	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	2.6	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	-	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	燐含有量	mg/l	-	-	-	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシニ硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	-	-	-	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」による

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2023年度 第一管理型処分場(峠下86)

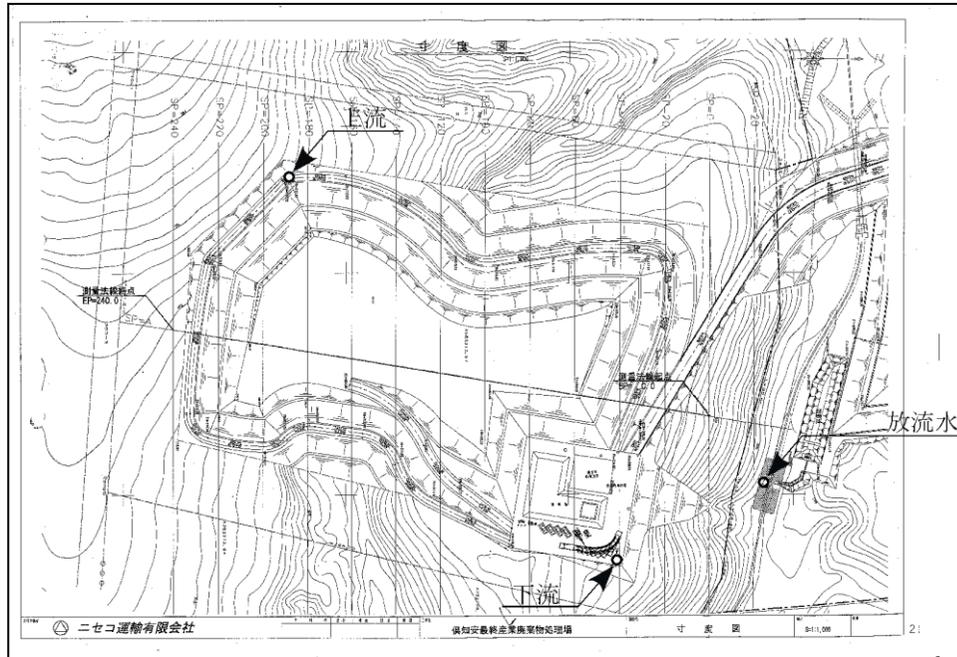
浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
採取日	4月4日	5月2日	6月6日	7月7日	8月2日	9月4日	10月2日	11月3日	12月4日	1月5日	2月1日	3月5日	
分析結果	4月13日	5月17日	6月16日	7月20日	8月17日	9月14日	10月18日	11月14日	12月14日	1月17日	2月15日	3月14日	
PH	6.9	6.5	6.8	6.8	7.1	6.8	6.8	6.9	7.0	6.8	7	7.1	
BOD	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.5	0.5	0.5	0.5	(mg/l)
COD	0.7	0.5	1.7	1	1.2	0.8	0.9	1.1	1.2	0.8	0.8	1.1	(mg/l)
SS	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(mg/l)
T-N	1.2	0.8	3	2.6	3	2	1.5	1.8	2.4	1.1	2	2.3	(mg/l)
地下水 上流	29	9.1	7	7.7	7.6	7.1	6.3	9.2	6.4	6.4	6.2	6.4	(ms/m)電気伝導率
地下水 下流	32	23	20	17	16	15	15	23	23	24	23	23	(ms/m)電気伝導率

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置



第一管理型最終処分場(倶知安町字峠下86)

(2023年4月1日～2024年3月31日)

施設の点検

擁壁等		遮水工		調整池		浸出液処理設備	
点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常
2023年4月1日	無	2023年4月1日	無	2023年4月1日	無	2023年4月1日	無
2023年5月1日	無	2023年5月1日	無	2023年5月1日	無	2023年5月1日	無
2023年6月1日	無	2023年6月1日	無	2023年6月1日	無	2023年6月1日	無
2023年7月3日	無	2023年7月3日	無	2023年7月3日	無	2023年7月3日	無
2023年8月1日	無	2023年8月1日	無	2023年8月1日	無	2023年8月1日	無
2023年9月1日	無	2023年9月1日	無	2023年9月1日	無	2023年9月1日	無
2023年10月2日	無	2023年10月2日	無	2023年10月2日	無	2023年10月2日	無
2023年11月1日	無	2023年11月1日	無	2023年11月1日	無	2023年11月1日	無
2023年12月1日	無	2023年12月1日	無	2023年12月1日	無	2023年12月1日	無
2024年1月4日	無	2024年1月4日	無	2024年1月4日	無	2024年1月4日	無
2024年2月1日	無	2024年2月1日	無	2024年2月1日	無	2024年2月1日	無
2024年3月1日	無	2024年3月1日	無	2024年3月1日	無	2024年3月1日	無

必要な措置を講じた年月日とその内容

異常はありませんでした。

残余の埋立容量(年1回以上測定)

規定項目	測定年月日	測定結果
残余の埋立容量	令和5年9月30日	11,686 m3

※ 凍結による損壊のおそれのある部分はありません

水質検査の実施状況と措置(年1回以上測定)

分析結果が得られた日 2023年6月1日

No.	測定項目	単位	管理型処分場(倶知安町字峠下)			許容限界 ^{※1}	分析試験方法
			地下水・上流	地下水・下流	放流水		
-	調査年月日	-	令和5年4月18日(晴)			-	
-	天候(気温)	(°C)	8.8	8.5	10.7	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	8.4	8.3	9.0	-	
-	透視度	度	30以上	11	30以上	-	
-	色相・外観	-	無色・透明	黄褐色・微濁	無色・透明	-	
-	臭気	-	無臭	無臭	無臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	1.35	9.87	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003 未満	0.03	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	0.1 未満	1	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	1	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001	0.01 未満	0.1	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005 未満	0.005	昭46環告59号付表2 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	0.0005 未満	0.003	昭46環告59号付表4 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.02 未満	0.2	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002 未満	0.02	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004 未満	0.04	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.1 未満	1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	-	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	0.04 未満	0.4	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.3 未満	3	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006 未満	0.06	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002 未満	0.02	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006 未満	0.06	昭46環告59号付表5 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003 未満	0.03	昭46環告59号付表6の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.02 未満	0.2	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.1	10	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.8 未満	8	昭46環告59号付表8第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	-	0.002	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	2	100	JIS K0101の12[電気伝導率]
31	電気伝導率	mS/m	24	27	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
32	塩化物イオン	mg/l	10	13	-	-	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	6.7	5.8以上8.6以下	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	0.5 未満	50	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	1.8	90	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	3	10	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)II. [不揮発性鉱物油類及び不揮発性動植物油脂類]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	1	JIS K0102の28.1.1 及び 28.1.2
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	5	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	5	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
40	銅含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	3	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	0.02	2	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	1 未満	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	1 未満	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	1 未満	10	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	0	3000	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
47	窒素含有量	mg/l	-	-	3.4	10	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
48	リン含有量	mg/l	-	-	0.05 未満	1	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	0.063	0.066	0.000078	10	
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令」による。

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2023年度

第二安定型処分場(峠下78,79,80)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(埋立後、月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月4日	5月2日	6月6日	7月7日	8月2日	9月4日	10月2日	11月3日	12月4日	1月5日	2月1日	3月5日
分析結果	4月13日	5月17日	6月15日	7月20日	8月17日	9月14日	10月18日	11月14日	12月14日	1月17日	2月15日	3月14日
BOD	2.5	1.7	1.4	0.9	1.3	0.9	0.9	0.5	1	0.5	0.5	2.1
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無

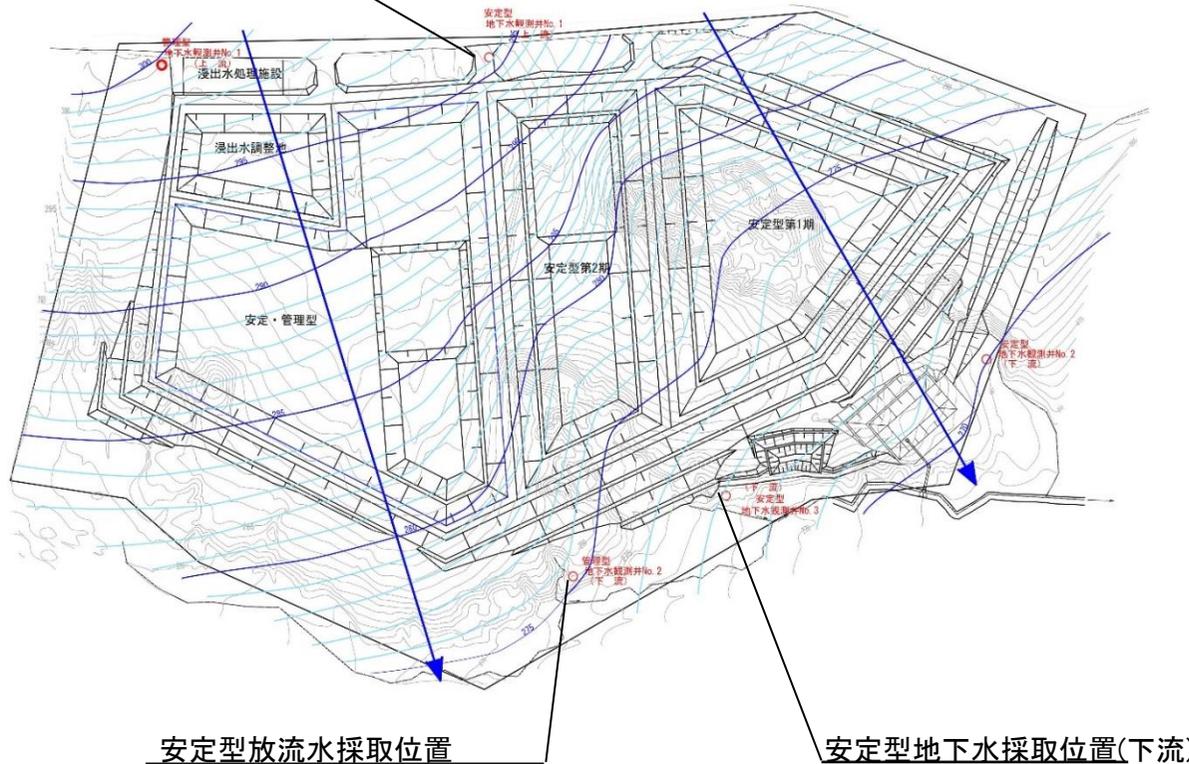
(mg/l)

基準値 20 mg/l 以下

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置

安定型地下水採取位置(上流)



安定型放流水採取位置

安定型地下水採取位置(下流)

2023年

第二安定型処分場

水質検査の実施状況と措置(年1回以上測定)

分析結果が得られた日 2023年6月1日

No.	測定項目	単位	第二安定型処分場(倶知安町字峠下)			基準値 ^{※1}	分析試験方法
			地下水・上流	地下水・下流	浸透水		
-	調査年月日	-	令和5年5月8日(晴)			-	採水時現地にて測定
-	天候(気温)	(°C)	9.9	11.7	11.8	-	
-	水温	°C	6.8	7.8	14.9	-	
-	透視度	度	30以上	14	30以上	-	
-	色相・外観	-	無色・透明	淡黄褐色・微濁	淡黄色・透明	-	
-	臭気	-	無臭	無臭	無臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	3.80	3.24	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	-	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001	0.001	0.001 未満	0.01	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.002	0.01	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005	昭46環告59号付表2 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表4 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	-	-	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	昭46環告59号付表5 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	昭46環告59号付表6の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.7	(1)	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.28	(0.8)	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	昭46環告59号付表8第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	2	(10)	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンク
31	電気伝導率	mS/m	9.1	11	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	11	9.6	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	8.2	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	20	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	2	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	-	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)II. [不揮発性鉱油類及び不揮発性動植物油類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	-	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	-	5	JIS K0102の28.1.1 及び 28.1.2
40	銅含有量	mg/l	-	-	-	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	0.1 未満	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	-	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	燐含有量	mg/l	-	-	-	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	-	-	-	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
50	塩化ビニルモノ マー	mg/l	-	-	-	0.002	
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」による

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容

ありません

2023年度 第二管理型処分場(峠下79.80)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
採取日	4月11日	5月16日	6月12日	7月11日	8月8日	9月11日	10月10日	11月22日	12月12日	1月9日	2月13日	3月11日	
分析結果	4月19日	5月24日	6月20日	7月21日	8月23日	9月25日	10月19日	11月29日	12月21日	1月18日	2月21日	3月21日	
PH	7.7	8.1	8	7.8	7.8	7.8	7.5	7.5	7.3	7.5	7.7	7.7	(mg/l)
BOD	0.5	0.8	1.3	0.8	0.5	1.7	0.9	0.5	0.9	0.9	1.1	0.9	(mg/l)
COD	19	18	18	14	15	35	5.6	6.9	8	6.8	7	7.7	(mg/l)
SS	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(mg/l)
T-N	2.7	14	20	3.9	2.9	22	5.6	10	11	8.2	8	12	(mg/l)
地下水 上流	9.14	8.8	8.44	8.96	7.96	8.56	8.32	8.97	8.56	8.73	8.55	15.5	(ms/m)電気伝導率
地下水 下流	9.65	9.5	9.77	9.81	11.9	9.29	9.73	6.95	9.38	6.48	9.57	9.79	(ms/m)電気伝導率

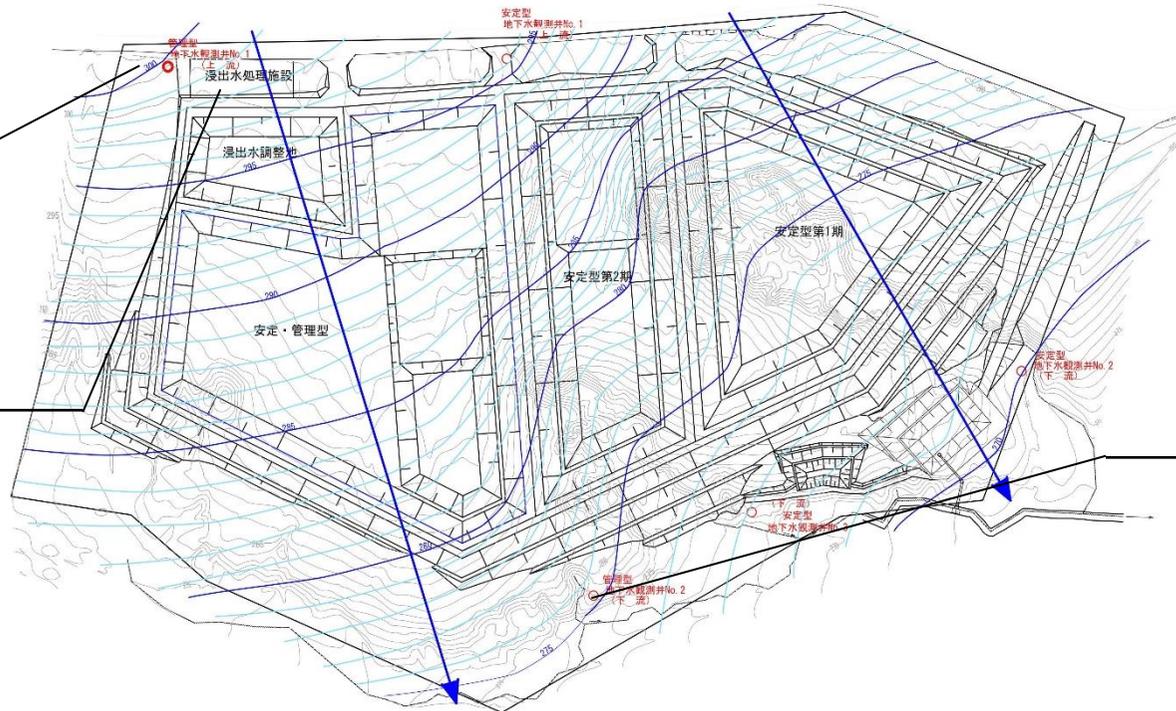
必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置

管理型地下水採取位置(上流)

管理型放流水採取位置

地下水採取位置(下流)



第二管理型最終処分場(倶知安町字峠下79,80)

(2023年4月1日～2024年3月31日)

施設の点検

擁壁等		遮水工		調整池		浸出液処理設備	
点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常
2023年4月1日	無	2023年4月1日	無	2023年4月1日	無	2023年4月1日	無
2023年5月1日	無	2023年5月1日	無	2023年5月1日	無	2023年5月1日	無
2023年6月1日	無	2023年6月1日	無	2023年6月1日	無	2023年6月1日	無
2023年7月3日	無	2023年7月3日	無	2023年7月3日	無	2023年7月3日	無
2023年8月1日	無	2023年8月1日	無	2023年8月1日	無	2023年8月1日	無
2023年9月1日	無	2023年9月1日	無	2023年9月1日	無	2023年9月1日	無
2023年10月2日	無	2023年10月2日	無	2023年10月2日	無	2023年10月2日	無
2023年11月1日	無	2023年11月1日	無	2023年11月1日	無	2023年11月1日	無
2024年12月1日	無	2024年12月1日	無	2024年12月1日	無	2024年12月1日	無
2024年1月4日	無	2024年1月4日	無	2024年1月4日	無	2024年1月4日	無
2024年2月1日	無	2024年2月1日	無	2024年2月1日	無	2024年2月1日	無
2024年3月1日	無	2024年3月1日	無	2024年3月1日	無	2024年3月1日	無

必要な措置を講じた年月日とその内容

異常はありませんでした。

残余の埋立容量(年1回以上測定)

規定項目	測定年月日	測定結果
残余の埋立容量	令和5年9月30日	69,508 m3

※凍結による損壊のおそれのある部分はありません

No.	測定項目	単位	管理型処分場(倶知安町字峠下)			許容限界※1	分析試験方法
			地下水 上流	地下水 下流	放流水		
-	調査年月日	-	令和5年8月5日			-	
-	天候(気温)	(°C)	-	-	-	-	
-	水温	°C	-	-	-	-	
-	透視度	度	-	-	-	-	
-	色相・外観・臭気	-	-	-	-	-	
-	地下水位(GLから)	m	-	-	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.03	(地下水、浸透水)JIS K0102の55.3、 (放流水)JIS K0102の55.3[ICP発光分光分析法]
2	シアン化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	1	JIS K0102・38.5
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.01 未満	1	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.1	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.3、 (放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.5	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.6 (放流水)JIS K0102の65.2.6
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.005	昭46環告59号付表2
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.003	昭46環告59号付表4
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.1	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.2	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.02	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.04	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	-	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	0.004 未満	0.4	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	3	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.06	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.02	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.06	昭46環告59号付表5
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.03	昭46環告59号付表6の第1
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.2	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	0.01	0.01	0.63	50	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	0.05 未満	0.05	0.33	15	JIS K0102の34.4
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	昭46環告59号付表8第3
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	-	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	1未満	1未満	1	200	昭46環告64
31	電気伝導率	mS/m	-	-	-	-	JIS K0102の13
32	塩化物イオン	mg/l	-	-	-	-	JIS K0102の32.3
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	-	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	60	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	-	60	JIS K0102の14.1
37	鉱油類含有量	mg/l	-	-	5 未満	5	JIS K0102の附属書1(参考)II
38	動植物油類含有量	mg/l	-	-	5 未満	30	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	5	JIS K0102の28.1.3
40	銅含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	0.02		JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.2
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	64	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	60	JIS K0102の45.2 [紫外吸光度法]
48	燐含有量	mg/l	-	-	-	8	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	0.068	0.063	0.00000	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令」による。

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2023年度 焼却処理施設

○ばいじんの除去(実施日)

排ガス処理施設	
4月	1、3、4、5、6、7、8、10、11、12、13、14、15、17、18、19、20、21、22、24、25、26、27、28、29
5月	1、2、3、4、5、22、23、24、25、26、27、29、30、31
6月	1、2、3、5、6、7、8、9、10、12、13、14、15、16、17、19、20、21、22、23、24、26、27、28、29、30
7月	1、3、4、5、6、7、8、10、11、12、13、14、15、17、18、19、20、21、22、24、25、26、27、28、29、31
8月	1、2、3、4、7、8、9、10、11、12、16、17、18、19、21、22、23、24、25、26、28、29、30、31
9月	1、2、4、5、6、7、8、9、11、12、13、14、15、16、18、19、20、21、22、23、25、26、27、28、29、30
10月	2、3、4、5、6、7、9、10、11、12、13、14、16、17、18、19、20、21、23、24、25、26、27、28、30、31
11月	1、2、3、4、6、7、8、9、10、11、13、14、15、16、17、18、20、21、22、23、24、25、27、28、29、30
12月	1、2、4、5、6、7、8、9、11、12、13、14、15、18、19、20、21、22、25、26、27、28、29
1月	2、4、5、7、9、10、11、12、14、15、16、17、18、19、20、22、23、24、25、26、27、29、30、31
2月	1、2、3、5、6、7、8、9、11、12、13、14、15、16、17、19、20、21、22、23、25、26、27、28、29
3月	1、4、5、6、7、8、10、11、12、13、17、18、19、20、21、22、24、25、26、27、28、29、31

○排ガスの測定

採取日	4月20日
ダイオキシン類濃度	0.013 ng-TEQ/m ³ N

採取日	4月20日	10月10日	単位
ばい煙濃度	ばいじん	0.001	0.001 g/m ³ N
	窒素酸化物	130	110 vol ppm
	硫黄酸化物	0.01	0.01 m ³ N/h
	塩化水素	2	1 mg/m ³ N

2022年度

第一安定型処分場(峠下89)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

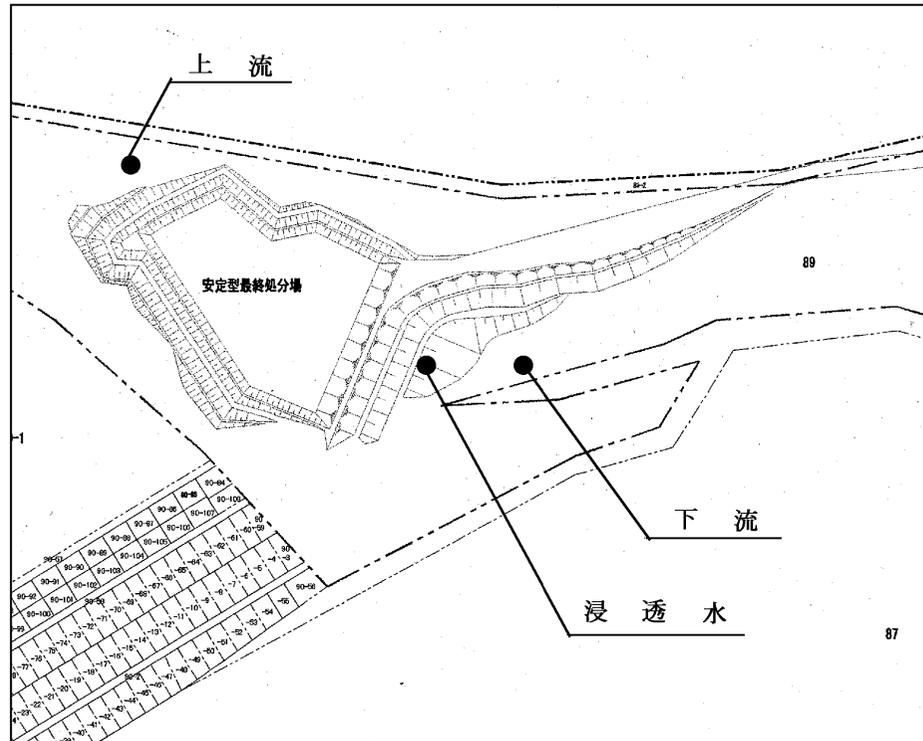
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月4日	5月10日	6月1日	7月5日	8月3日	9月6日	10月3日	11月1日	12月1日	1月5日	2月3日	3月2日
分析結果	4月13日	5月19日	6月14日	7月14日	8月16日	9月15日	10月19日	11月14日	12月14日	1月18日	2月17日	3月15日
BOD	0.5	1	3.3	1.8	0.8	0.9	1.8	1.9	0.9	0.7	0.6	1.4
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無

(mg/l)

基準値 20 mg/l 以下

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置



No.	測定項目	単位	安定型処分場(倶知安町字峠下)			基準値※1	分析試験方法
			地下水 上流	地下水 下流	浸透水		
-	調査年月日	-	令和4年5月12日(晴)			-	
-	天候(気温)	(°C)	22.3	23.2	23.5	-	
-	水温	°C	7.6	7.1	10.7	-	採水時現地にて測定
-	透視度	度	12	30以上	30以上	-	
-	色相・外観	-	淡黄褐色・微濁	無色・透明	無色・透明	-	
-	臭気	-	無臭	無臭	微硫黄臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	3.77	1.30	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	(地下水、浸透水)JIS K0102の55.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の55.3[ICP発光分光分析法]
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	-	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.01	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005	昭46環告59号付表1 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表2 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	-	-	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	昭46環告59号付表4 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	昭46環告59号付表5の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.8	(1)	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.2	(0.8)	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	昭46環告59号付表7第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	1 未満	(10)	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、42.3[中和滴定法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
31	電気伝導率	mS/m	4.6	43	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	9	15	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	-	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	50	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	-	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	-	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)II. [不揮発性鉱物油類及び不揮発性動植物油類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	-	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	-	5	JIS K0102の28.1 [4-アミノアンチピリン吸光光度法]
40	銅含有量	mg/l	-	-	-	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	-	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	-	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	燐含有量	mg/l	-	-	-	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシニ硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	-	-	-	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」による

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2022年度 第一管理型処分場(峠下86)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

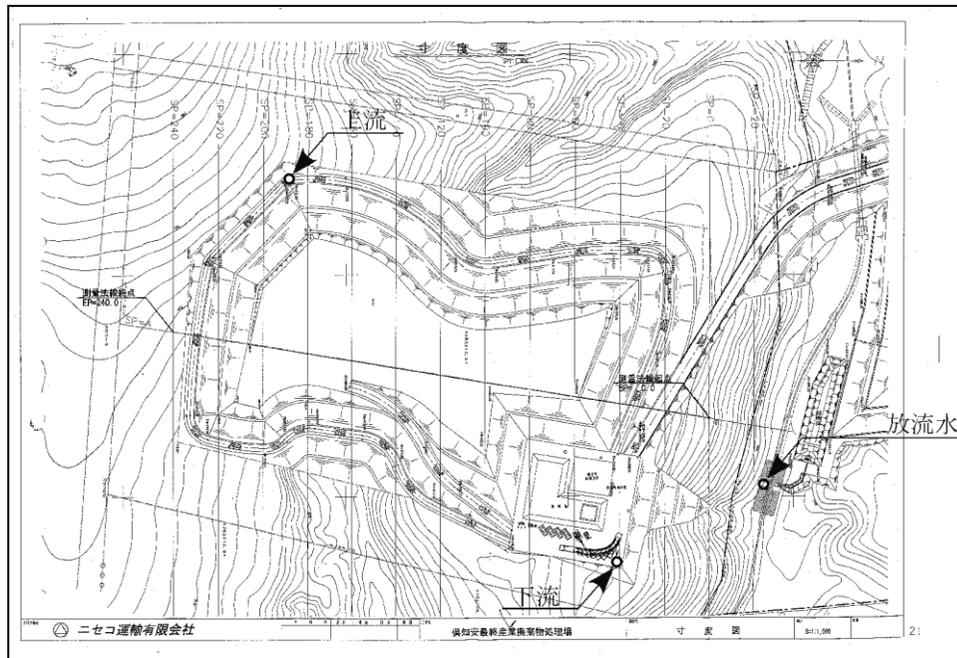
水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月4日	5月10日	6月1日	7月5日	8月3日	9月6日	10月3日	11月1日	12月1日	1月5日	2月3日	3月2日
分析結果	4月13日	5月19日	6月14日	7月14日	8月16日	9月15日	10月19日	11月14日	12月14日	1月18日	2月17日	3月15日
PH	7.2	6.4	7.7	7.4	7.3	7.2	7.2	7	7.3	6.9	6.9	7.2
BOD	2.1	0.5	0.5	0.9	0.5	0.5	1.2	1.3	0.5	0.5	0.5	0.5
COD	2.7	0.6	1.6	1.5	1.1	1.2	1.5	1	1.1	0.7	1.3	1.3
SS	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
T-N	2.8	0.68	4.2	1.9	1.1	2.3	2.9	2.2	2.1	1.1	2.2	2.6
地下水 上流	8.8	13	7.6	8.2	7.3	6.8	8.1	8.6	13	13	12	9.6
地下水 下流	14	32	22	18	13	24	19	23	23	23	23	22

(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(ms/m)電気伝導率
(ms/m)電気伝導率

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置



第一管理型最終処分場(倶知安町字峠下86)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

施設の点検

擁壁等		遮水工		調整池		浸出液処理設備	
点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常
2022年4月1日	無	2022年4月1日	無	2022年4月1日	無	2022年4月1日	無
2022年5月2日	無	2022年5月2日	無	2022年5月2日	無	2022年5月2日	無
2022年6月1日	無	2022年6月1日	無	2022年6月1日	無	2022年6月1日	無
2022年7月1日	無	2022年7月1日	無	2022年7月1日	無	2022年7月1日	無
2022年8月1日	無	2022年8月1日	無	2022年8月1日	無	2022年8月1日	無
2022年9月1日	無	2022年9月1日	無	2022年9月1日	無	2022年9月1日	無
2022年10月3日	無	2022年10月3日	無	2022年10月3日	無	2022年10月3日	無
2022年11月1日	無	2022年11月1日	無	2022年11月1日	無	2022年11月1日	無
2022年12月1日	無	2022年12月1日	無	2022年12月1日	無	2022年12月1日	無
2023年1月4日	無	2023年1月4日	無	2023年1月4日	無	2023年1月4日	無
2023年2月1日	無	2023年2月1日	無	2023年2月1日	無	2023年2月1日	無
2023年3月1日	無	2023年3月1日	無	2023年3月1日	無	2023年3月1日	無

必要な措置を講じた年月日とその内容

異常はありませんでした。

残余の埋立容量(年1回以上測定)

規定項目	測定年月日	測定結果
残余の埋立容量	令和4年9月30日	12,789 m3

※ 凍結による損壊のおそれのある部分はありません

No.	測定項目	単位	管理型処分場(倶知安町字峠下)			許容限界※1	分析試験方法
			地下水・上流	地下水・下流	放流水		
-	調査年月日	-	令和3年4月22日(晴)			-	
-	天候(気温)	(°C)	15.4	15.4	19.1	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	8.4	10.1	9.1	-	
-	透視度	度	30以上	23	30以上	-	
-	色相・外観	-	無色・透明	淡褐色・透明	無色・透明	-	
-	臭気	-	無臭	無臭	無臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	1.08	9.92	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003 未満	0.03	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	0.1 未満	1	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	1	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005 未満	0.005	昭46環告59号付表1 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表2 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	0.0005 未満	0.003	昭46環告59号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.02 未満	0.2	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002 未満	0.02	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004 未満	0.04	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.1 未満	1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	-	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	0.04 未満	0.4	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.3 未満	3	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006 未満	0.06	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002 未満	0.02	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006 未満	0.06	昭46環告59号付表4 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003 未満	0.03	昭46環告59号付表5の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.02 未満	0.2	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.3	10	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.8 未満	8	昭46環告59号付表7第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	-	0.002	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、42.3[中和滴定法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	2	100	JIS K0101の12[電気伝導率]
31	電気伝導率	mS/m	27	29	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
32	塩化物イオン	mg/l	9.4	15	-	-	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	7.5	5.8以上8.6以下	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	0.5 未満	50	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	2.4	90	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	1	10	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)Ⅱ. [不揮発性鉱物油類及び不揮発性動植物油脂類]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	1	JIS K0102の28.1 [4-アミノアンチピリン吸光光度法]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油脂類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	5	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	5	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
40	銅含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	3	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	0.02	2	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	1 未満	-	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	1 未満	10	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	1 未満	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	0	3000	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
47	窒素含有量	mg/l	-	-	2.8	10	
48	リン含有量	mg/l	-	-	0.05 未満	1	
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	0.062	0.06	0.016	10	
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令」による。

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2022年度

第二安定型処分場(峠下78,79,80)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(埋立後、月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月4日	5月10日	6月1日	7月5日	8月3日	9月6日	10月3日	11月1日	12月1日	1月5日	2月3日	3月2日
分析結果	4月13日	5月19日	6月14日	7月14日	8月16日	9月15日	10月19日	11月14日	12月14日	1月18日	2月17日	3月15日
BOD	1.3	0.9	2.9	1.3	1.1	0.6	1	1.1	0.5	0.8	0.7	1.8
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無

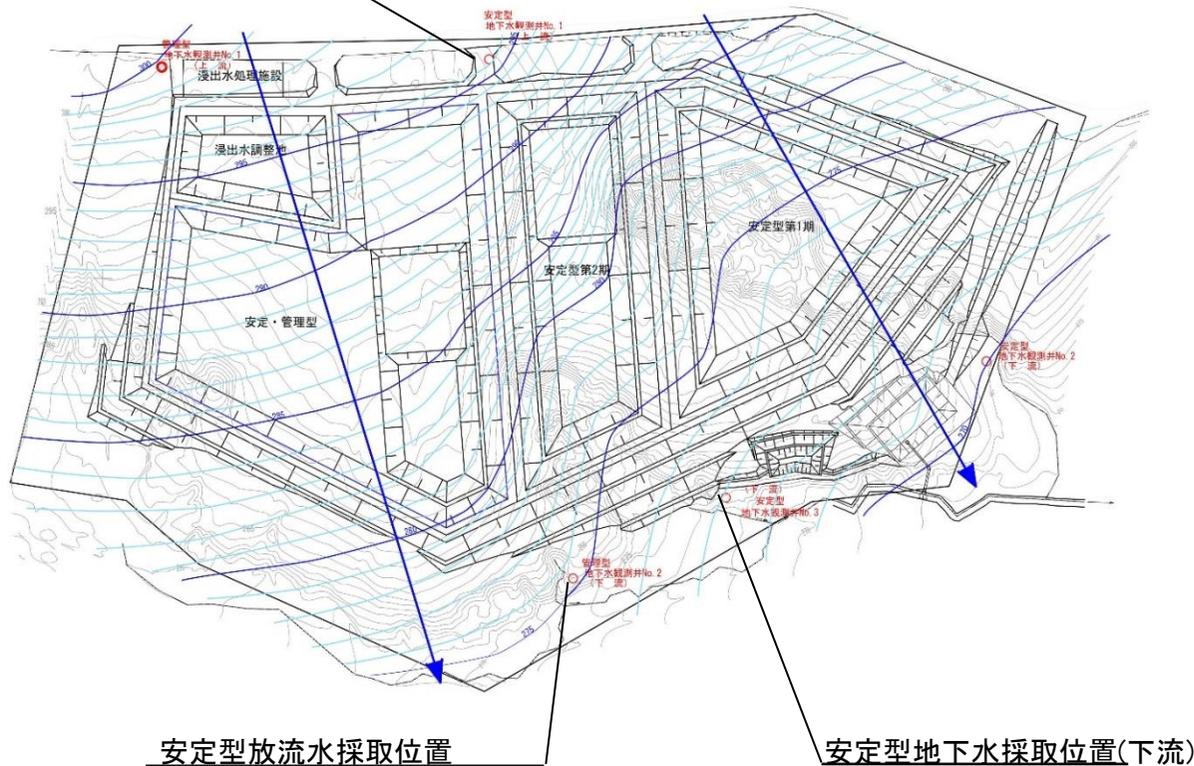
(mg/l)

基準値 20 mg/l 以下

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置

安定型地下水採取位置(上流)



安定型放流水採取位置

安定型地下水採取位置(下流)

2022年

第二安定型処分場

水質検査の実施状況と措置(年1回以上測定)

分析結果が得られた日 2022年6月1日

No.	測定項目	単位	第二安定型処分場(倶知安町字峠下)			基準値※1	分析試験方法	
			地下水・上流	地下水・下流	浸透水			
-	調査年月日	-	令和4年5月12日(晴)			-	採水時現地にて測定	
-	天候(気温)	(°C)	21	23.6	23.6	-		
-	水温	°C	9.6	9.3	10.8	-		
-	透視度	度	30以上	18	30以上	-		
-	色相・外観	-	無色・透明	淡褐色・微濁	無色・透明	-		
-	臭気	-	無臭	無臭	無臭	-		
-	地下水位(GLから)	m	3.93	3.33	-	-		
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003		(地下水、浸透水)JIS K0102の55.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の55.3[ICP発光分光分析法]
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]	
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	-	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]	
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.01	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]	
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]	
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]	
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005	昭46環告59号付表1 [還元気化原子吸光法]	
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表2 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]	
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 [ガスクロマトグラフ法]	
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]	
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01		
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02		
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002		
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004		
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.1		
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04		
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	-	-		
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1	昭46環告59号付表4 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006		
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002		
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006		
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003		昭46環告59号付表5の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02		
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01		JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01		JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.2	(1)	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]	
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.13	(0.8)	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]	
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	昭46環告59号付表7第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]	
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]	
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	1 未満	(10)	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、42.3[中和滴定法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]	
31	電気伝導率	mS/m	9.8	11	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]	
32	塩化物イオン	mg/l	11	12	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]	
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	-	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]	
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	20	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]	
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]	
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	-	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]	
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	-	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考) II. [不揮発性鉱油類及び不揮発性動植物油脂類]	
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	-	5		
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	-	5	JIS K0102の28.1 [4-アミノアンチピリン吸光光度法]	
40	銅含有量	mg/l	-	-	-	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]	
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]	
42	全鉄	mg/l	-	-	-	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]	
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]	
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]	
45	クロム含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]	
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	-	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1	
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]	
48	燐含有量	mg/l	-	-	-	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキソ二硫酸カリウム分解法]	
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	-	-	-	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]	
50	塩化ビニルモノマー	mg/l	-	-	-	0.002		
			異常なし	異常なし	異常なし			

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」による

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容

ありません

2022年度 第二管理型処分場(峠下79.80)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
採取日	4月8日	5月19日	6月6日	7月12日	8月4日	9月20日	10月13日	11月4日	12月2日	1月17日	2月3日	3月9日	
分析結果	4月20日	5月30日	6月15日	7月21日	8月16日	10月3日	10月20日	11月14日	12月22日	1月26日	2月13日	3月17日	
PH	7.7	7.6	7.6	8	7.7	7.5	7.7	7.7	7.7	7.7	7.8	7.6	(mg/l)
BOD	0.9	1.1	0.5	0.5	1	0.6	0.7	1.1	1	0.5	1	0.8	(mg/l)
COD	21	9.1	9.2	16	19	28	30	30	32	32	34	33	(mg/l)
SS	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(mg/l)
T-N	2.1	1.9	1.6	4	2.2	3.9	11	14	3.4	3.8	3.5	2.9	(mg/l)
地下水 上流	6.66	9.3	9.12	8.91	8.99	8.78	8.07	8.72	7.71	8.01	8.78	7.88	(ms/m)電気伝導率
地下水 下流	10	10	10	9.8	10	10	9.83	10	9.78	9.83	9.87	7.26	(ms/m)電気伝導率

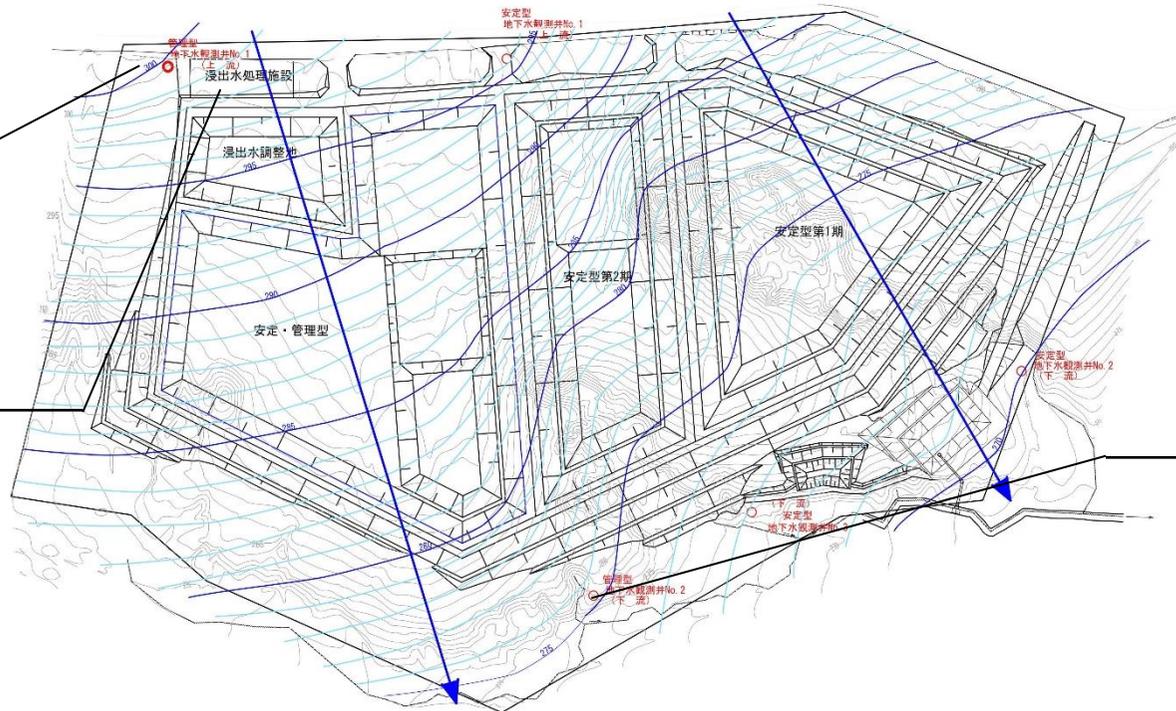
必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置

管理型地下水採取位置(上流)

管理型放流水採取位置

地下水採取位置(下流)



第二管理型最終処分場(倶知安町字峠下79,80)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

施設の点検

擁壁等		遮水工		調整池		浸出液処理設備	
点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常
2022年4月1日	無	2022年4月1日	無	2022年4月1日	無	2022年4月1日	無
2022年5月2日	無	2022年5月2日	無	2022年5月2日	無	2022年5月2日	無
2022年6月1日	無	2022年6月1日	無	2022年6月1日	無	2022年6月1日	無
2022年7月1日	無	2022年7月1日	無	2022年7月1日	無	2022年7月1日	無
2022年8月1日	無	2022年8月1日	無	2022年8月1日	無	2022年8月1日	無
2022年9月1日	無	2022年9月1日	無	2022年9月1日	無	2022年9月1日	無
2022年10月3日	無	2022年10月3日	無	2022年10月3日	無	2022年10月3日	無
2022年11月1日	無	2022年11月1日	無	2022年11月1日	無	2022年11月1日	無
2022年12月1日	無	2022年12月1日	無	2022年12月1日	無	2022年12月1日	無
2023年1月4日	無	2023年1月4日	無	2023年1月4日	無	2023年1月4日	無
2023年2月1日	無	2023年2月1日	無	2023年2月1日	無	2023年2月1日	無
2023年3月1日	無	2023年3月1日	無	2023年3月1日	無	2023年3月1日	無

必要な措置を講じた年月日とその内容

異常はありませんでした。

残余の埋立容量(年1回以上測定)

規定項目	測定年月日	測定結果
残余の埋立容量	令和4年9月30日	80,556 m3

※凍結による損壊のおそれのある部分はありません

No.	測定項目	単位	管理型処分場(倶知安町字峠下)			許容限界※1	分析試験方法
			地下水 上流	地下水 下流	放流水		
-	調査年月日	-	令和4年8月4日			-	
-	天候(気温)	(°C)	-	-	-	-	
-	水温	°C	-	-	-	-	
-	透視度	度	-	-	-	-	
-	色相・外観・臭気	-	-	-	-	-	
-	地下水位(GLから)	m	-	-	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.03	(地下水、浸透水)JIS K0102の55.3、 (放流水)JIS K0102の55.3[ICP発光分光分析法]
2	シアン化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	1	JIS K0102・38.5
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.01 未満	1	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.005 未満	0.009	0.01 未満	0.1	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.3、 (放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.5	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.6 (放流水)JIS K0102の65.2.6
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.005	昭46環告59号付表2
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.003	昭46環告59号付表4
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.1	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.2	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.02	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.04	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	-	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	0.004 未満	0.4	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	3	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.06	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.02	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.06	昭46環告59号付表5
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0015 未満	0.03	昭46環告59号付表6の第1
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.2	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	0.02	0.01未満	0.37	50	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	0.05 未満	0.05 未満	0.27	15	JIS K0102の34.4
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	昭46環告59号付表8第3
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	-	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	1未満	1未満	1未満	200	昭46環告64
31	電気伝導率	mS/m	8.99	10	-	-	JIS K0102の13
32	塩化物イオン	mg/l	13	11	-	-	JIS K0102の32.3
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	7.7	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	1	60	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	19	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	1 未満	60	JIS K0102の14.1
37	鉱油類含有量	mg/l	-	-	5 未満	5	JIS K0102の附属書1(参考) II
38	動植物油類含有量	mg/l	-	-	5 未満	30	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	5	JIS K0102の28.1.3
40	銅含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	0.04		JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	0.1未満	10	JIS K0102の57.2
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	不検出	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	2.2	60	JIS K0102の45.2 [紫外吸光度法]
48	燐含有量	mg/l	-	-	0.26	8	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	0.072	0.081	0.00021	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令」による。

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2022年度 焼却処理施設

○ばいじんの除去(実施日)

排ガス処理施設	
4月	4、7、11、13、16、20、23、26、28、30
5月	7、18、21、22、24、26、28、31
6月	3、6、8、10、11、13、15、16、17、18、20、21、23、24、25、27、28、30
7月	1、2、11、13、14、15、16、19、20、21、22、23、25、26、27、28、29
8月	1、2、3、4、5、6、8、9、10、11、12、17、18、19、20、22、23、24、25、26、27、29、30、31
9月	1、3、5、6、7、8、9、10、12、13、14、15、16、17、19、21、22、23、24、26、27、28、29、30
10月	1、3、4、5、14、15、18、19、20
11月	12、13、14、15、16、17、18、19、21、22、23、24、25、26、28、29、30
12月	1、2、3、5、6、7、9、13、14、15、16、17、20、21、22、23、24、26、27、30、31
1月	2、4、5、6、7、9、10、11、12、13、14、16、17、18、19、20、21、23、24、25、26、27、29、30
2月	1、2、3、4、6、7、8、9、10、11、13、14、15、16、17、18、20、21、22、23、24、25、27、28
3月	1、2、4、5、6、7、8、9、10、11、13、14、15、16、17、18、20、21、22、23、24、25、27、28、29、30、31

○排ガスの測定

採取日	7月29日
ダイオキシン類濃度	0.79 ng-TEQ/m ³ N

採取日		4月12日	11月21日	単位
ばい煙濃度	ばいじん	0.001未満	0.001未満	g/m ³ N
	窒素酸化物	200	240	vol ppm
	硫黄酸化物	0.21	0.03	m ³ N/h
	塩化水素	430	20	mg/m ³ N

2021年度

第一安定型処分場(峠下89)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

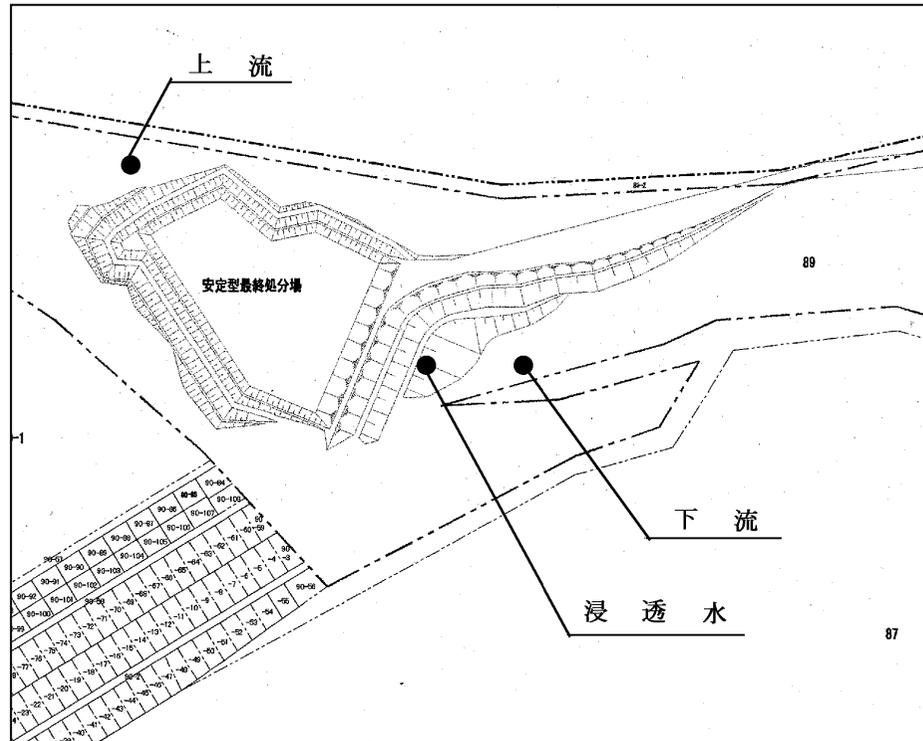
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月1日	5月7日	6月9日	7月1日	8月2日	9月1日	10月9日	11月3日	12月2日	1月6日	2月2日	3月1日
分析結果	4月13日	5月19日	6月18日	7月15日	8月17日	9月14日	10月21日	11月17日	12月14日	1月19日	2月16日	3月16日
BOD	0.8	0.6	0.5	0.6	0.8	0.5	0.7	0.8	0.7	0.5	0.5	0.6
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無

(mg/l)

基準値 20 mg/l 以下

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置



No.	測定項目	単位	安定型処分場(倶知安町字峠下)			基準値※1	分析試験方法
			地下水 上流	地下水 下流	浸透水		
-	調査年月日	-	令和3年5月10日(曇)			-	
-	天候(気温)	(°C)	11.2	12.8	12.8	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	5.2	6.1	8.0	-	
-	透視度	度	24	26	30以上	-	
-	色相・外観・臭気	-	淡褐色・微濁・無臭	淡褐色・微濁・無臭	無色・透明・微硫黄臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	2.76	1.25	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	-	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001	0.01	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005	昭46環告59号付表1 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表2 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	-	-	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	昭46環告59号付表4 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	昭46環告59号付表5の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.7	(1)	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.24	(0.8)	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	昭46環告59号付表7第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	1 未満	(10)	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、42.3[中和滴定法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
31	電気伝導率	mS/m	4.7	56	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	10	22	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	-	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	50	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	-	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	-	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)II. [不揮発性鉱物油類及び不揮発性動植物油脂類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	-	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	-	5	JIS K0102の28.1 [4-アミノアンチピリン吸光光度法]
40	銅含有量	mg/l	-	-	-	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	-	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	-	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	リン含有量	mg/l	-	-	-	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシニ硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	-	-	-	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」による

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2021年度 第一管理型処分場(峠下86)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

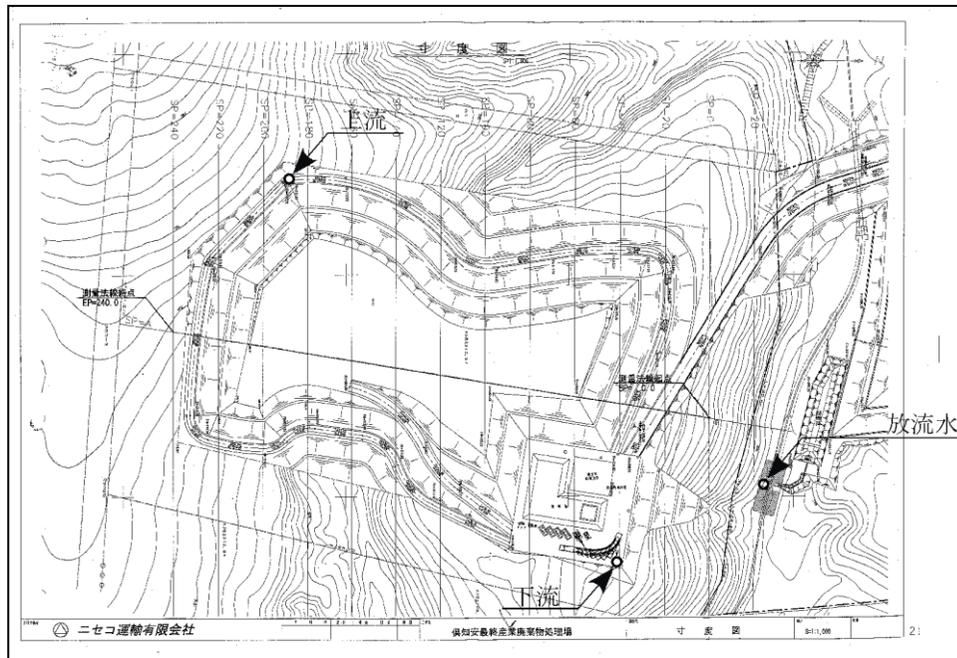
水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月1日	5月7日	6月9日	7月1日	8月2日	9月1日	10月6日	11月3日	12月2日	1月6日	2月2日	3月1日
分析結果	4月13日	5月19日	6月18日	7月15日	8月17日	9月14日	10月21日	11月17日	12月14日	1月19日	2月16日	3月16日
PH	6.6	7	6.9	7.2	7.4	6.9	7	7	7.0	7.3	7.4	7.4
BOD	2.9	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.2	1.5	0.5	1.1
COD	3.7	1.4	1.5	1.6	1.3	0.8	1	2	1.3	3.7	2.3	2.4
SS	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
T-N	3.2	2.5	4.6	5.4	3.8	2	3.4	4	2.8	7.4	5.1	3.8
地下水 上流	15	13	6.1	12	8	11	9.8	7.5	7.9	7.7	9.3	8.7
地下水 下流	14	17	20	26	14	14	12	12	12	12	13	13

(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(ms/m)電気伝導率
(ms/m)電気伝導率

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置



第一管理型最終処分場(倶知安町字峠下86)

(2021年4月1日～2022年3月31日)

施設の点検

擁壁等		遮水工		調整池		浸出液処理設備	
点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常
2021年4月1日	無	2021年4月1日	無	2021年4月1日	無	2021年4月1日	無
2021年5月6日	無	2021年5月6日	無	2021年5月6日	無	2021年5月6日	無
2021年6月1日	無	2021年6月1日	無	2021年6月1日	無	2021年6月1日	無
2021年7月1日	無	2021年7月1日	無	2021年7月1日	無	2021年7月1日	無
2021年8月1日	無	2021年8月1日	無	2021年8月1日	無	2021年8月1日	無
2021年9月1日	無	2021年9月1日	無	2021年9月1日	無	2021年9月1日	無
2021年10月1日	無	2021年10月1日	無	2021年10月1日	無	2021年10月1日	無
2021年11月1日	無	2021年11月1日	無	2021年11月1日	無	2021年11月1日	無
2021年12月1日	無	2021年12月1日	無	2021年12月1日	無	2021年12月1日	無
2022年1月4日	無	2022年1月4日	無	2022年1月4日	無	2022年1月4日	無
2022年2月1日	無	2022年2月1日	無	2022年2月1日	無	2022年2月1日	無
2022年3月1日	無	2022年3月1日	無	2022年3月1日	無	2022年3月1日	無

必要な措置を講じた年月日とその内容

異常はありませんでした。

残余の埋立容量(年1回以上測定)

規定項目	測定年月日	測定結果
残余の埋立容量	令和3年9月30日	5,585 m3

No.	測定項目	単位	管理型処分場(倶知安町字峠下)			許容限界※1	分析試験方法
			地下水・上流	地下水・下流	放流水		
-	調査年月日	-	令和3年4月12日(晴)			-	
-	天候(気温)	(°C)	12.5	12.5	19.0	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	8.5	9.3	11.5	-	
-	透視度	度	30以上	16	30以上	-	
-	色相・外観・臭気	-	無色・透明・無臭	黄褐色・濁・無臭	無色・透明・無臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	1.35	10.56	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003 未満	0.03	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	0.1 未満	1	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	1	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005 未満	0.005	昭46環告59号付表1 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表2 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	0.0005 未満	0.003	昭46環告59号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.02 未満	0.2	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002 未満	0.02	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004 未満	0.04	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.1 未満	1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	-	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	0.04 未満	0.4	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.3 未満	3	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006 未満	0.06	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002 未満	0.02	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006 未満	0.06	昭46環告59号付表4 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003 未満	0.03	昭46環告59号付表5の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.02 未満	0.2	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	10	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.8 未満	8	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	昭46環告59号付表7第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	-	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	1 未満	100	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、42.3[中和滴定法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
31	電気伝導率	mS/m	27	29	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	9.9	15	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	7.2	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	0.5 未満	50	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	2.6	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	3	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考) II. [不揮発性鉱油類及び不揮発性動植物油脂類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	0.5 未満	5	JIS K0102の28.1 [4-アミノアンチピリン吸光光度法]
40	銅含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	0.04	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	1 未満	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	1 未満	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	1 未満	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	0	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	2.5	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	リン含有量	mg/l	-	-	0.05 未満	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシニ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	0.062	0.06	0.034	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令」による。

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2021年度

第二安定型処分場(峠下78,79,80)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(埋立後、月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月1日	5月7日	6月9日	7月1日	8月2日	9月1日	10月6日	11月3日	12月4日	1月6日	2月2日	3月1日
分析結果	4月13日	5月19日	6月18日	7月15日	8月17日	9月14日	10月21日	11月17日	12月14日	1月19日	2月16日	3月16日
BOD	1.1	1.1	1.8	1	0.5	0.5	1	1	1.4	0.5	1	1.3
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無

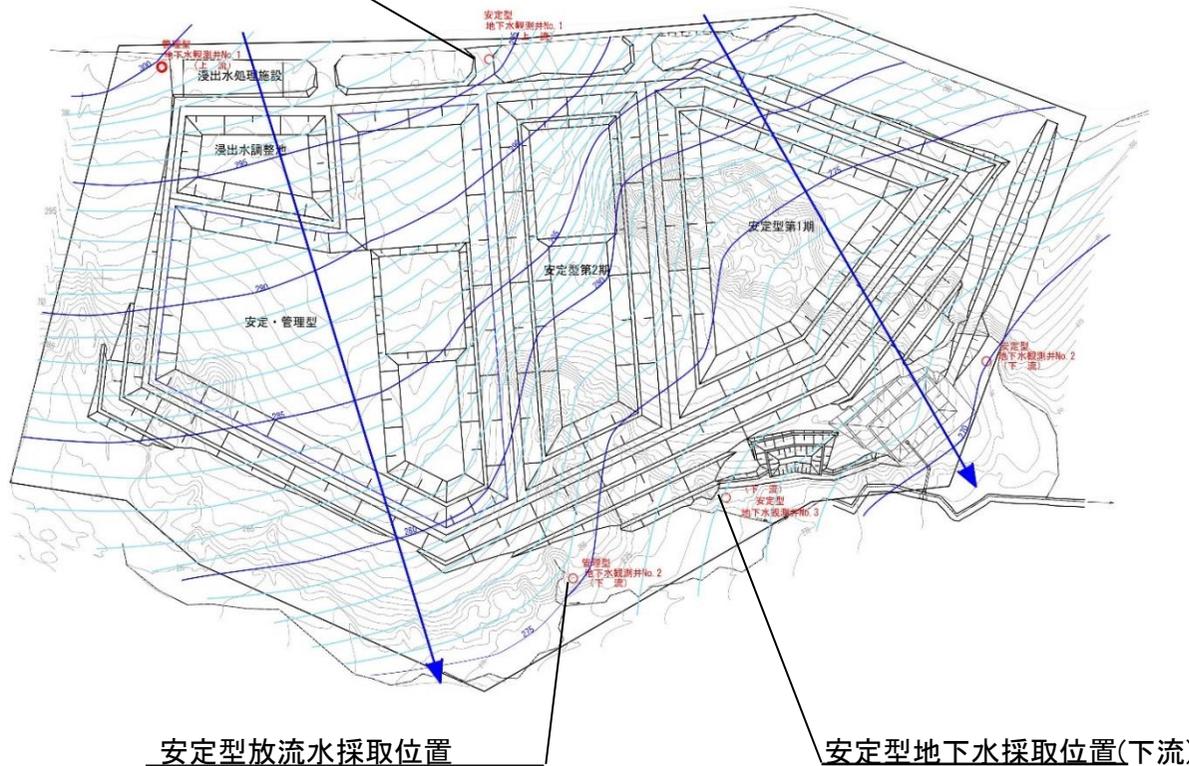
(mg/l)

基準値 20 mg/l 以下

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置

安定型地下水採取位置(上流)



安定型放流水採取位置

安定型地下水採取位置(下流)

2021年

第二安定型処分場

水質検査の実施状況と措置(年1回以上測定)

分析結果が得られた日 2021年6月1日

No.	測定項目	単位	第二安定型処分場(倶知安町字峠下)			基準値※1	分析試験方法
			地下水・上流	地下水・下流	浸透水		
-	調査年月日	-	令和3年5月10日(曇)			-	
-	天候(気温)	(°C)	9.5	8.8	8.5	-	採水時現地にて測定
-	水温	°C	9.1	6.4	8.1	-	
-	透視度	度	30以上	10	30以上	-	
-	色相・外観・臭気	-	無色・透明・無臭	褐色・微濁・無臭	無色・透明・無臭	-	
-	地下水位(GLから)	m	5.85	3.00	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	
2	シアン化合物	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	JIS K0102・38.1.2及び38.3[4-ピリジンカルボン酸-ピラプトロン吸光光度法]
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	-	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.001	0.001	0.001 未満	0.01	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.2[電気加熱原子吸光法]、(放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.4 [ICP発光分光分析法] (放流水)JIS K0102の65.2.1 [ジフェニルカルバジド吸光光度法]
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満	0.0005	昭46環告59号付表1 [還元気化原子吸光法]
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表2 及び昭46環告64号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3 [ガスクロマトグラフ法]
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.004	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	-	-	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	1	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	昭46環告59号付表4 [固相抽出による高速液体クロマトグラフ法]
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.006	
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003	昭46環告59号付表5の第1 [固相抽出によるガスクロマトグラフ質量分析法]
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.02	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.01	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	-	-	0.1 未満	(1)	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	-	-	0.12	(0.8)	JIS K0102の34.1 [ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法]
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05	昭46環告59号付表7第3 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	-	3	(10)	JIS K0102の42.1及び42.2[インドフェノール青吸光光度法]、42.3[中和滴定法]、JIS K0102の43.1.1[ナフチルエチレンジアミン吸光光度法]、JIS K0102の43.2.5[イオンクロマトグラフ法]
31	電気伝導率	mS/m	7.8	12	-	-	JIS K0101の12[電気伝導率]
32	塩化物イオン	mg/l	9.6	11	-	-	JIS K0101の32.5 [イオンクロマトグラフ法]
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	-	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	-	20	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	-	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	-	10	昭46環告59号付表9 [ガラス繊維ろ紙法]
37	ノルマルヘキサン抽出物質 鉱油類含有量	mg/l	-	-	-	1	昭49環告64号付表4 及び JIS K0102の附属書1(参考)II. [不揮発性鉱物油類及び不揮発性動植物油脂類]
38	ノルマルヘキサン抽出物質 動植物油類含有量	mg/l	-	-	-	5	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	-	5	JIS K0102の28.1 [4-アミノアンチピリン吸光光度法]
40	銅含有量	mg/l	-	-	-	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	-	-	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	-	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	-	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	-	10	JIS K0102の45.2 [紫外吸光光度法]
48	リン含有量	mg/l	-	-	-	1	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	-	-	-	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
50	塩化ビニルモノマー	mg/l	-	-	-	0.002	
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」による

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容

2021年度 第二管理型処分場(峠下79.80)

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定)

水質検査(月1回以上)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日	4月5日	5月10日	6月9日	7月8日	8月5日	9月16日	10月8日	11月10日	12月10日	1月7日	2月4日	3月9日
分析結果	4月13日	5月17日	6月16日	7月16日	8月18日	9月28日	10月18日	11月18日	12月27日	1月18日	2月15日	3月17日
PH	6.5	6.2	7.5	7.8	7.9	7.7	7.7	7.6	7.6	7.8	7.4	7.8
BOD	1.2	1	1.1	0.6	0.9	0.5	0.9	1.4	0.5	1.1	0.7	1.3
COD	5.1	6.8	13	23	19	17	35	42	31	40	36	24
SS	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
T-N	6.2	10	15	19	18	19	2.9	12	4.8	10	5.2	2.6
地下水 ^{上流}	7.21	7.69	7.49	6.6	6.84	10.5	9.47	9.05	8.02	7.94	9.2	8.87
地下水 ^{下流}	9.95	9.75	7.67	9.88	10.1	10.2	10.1	10.5	9.95	7.41	9.89	9.87

(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(mg/l)
(ms/m)電気伝導率
(ms/m)電気伝導率

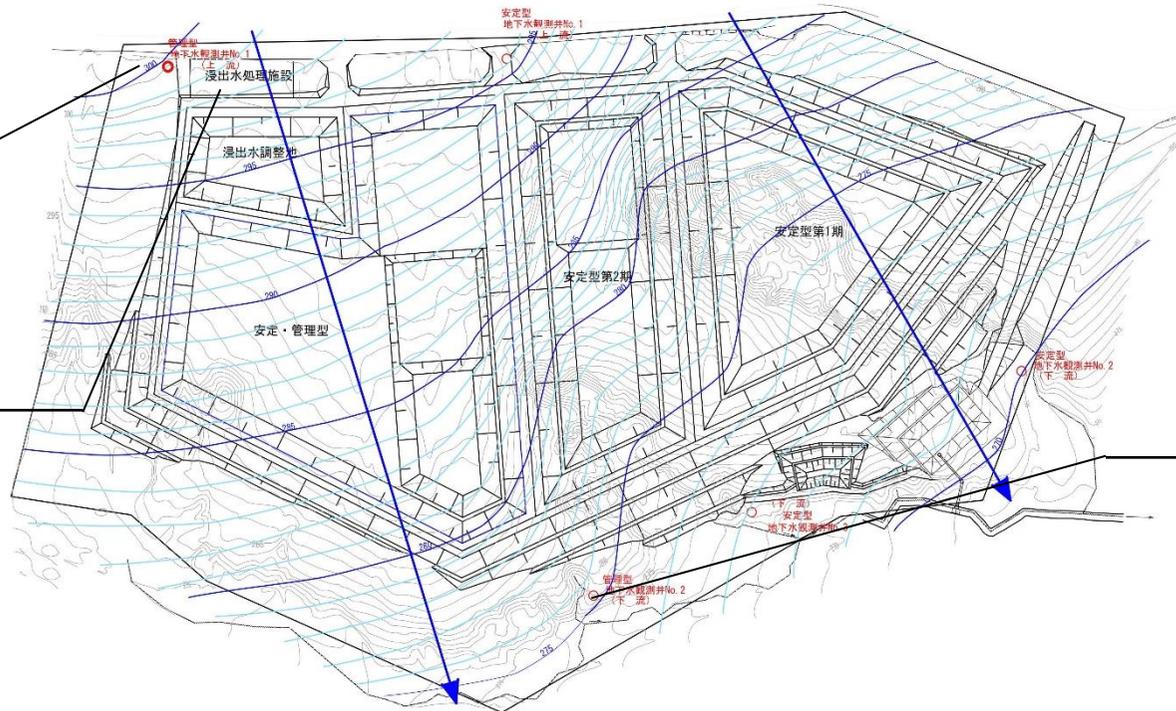
必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

採取位置

管理型地下水採取位置(上流)

管理型放流水採取位置

地下水採取位置(下流)



第二管理型最終処分場(倶知安町字峠下79,80)

(2021年4月1日～2022年3月31日)

施設の点検

擁壁等		遮水工		調整池		浸出液処理設備	
点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常	点検日	異常
2021年4月1日	無	2021年4月1日	無	2021年4月1日	無	2021年4月1日	無
2021年5月6日	無	2021年5月6日	無	2021年5月6日	無	2021年5月6日	無
2021年6月1日	無	2021年6月1日	無	2021年6月1日	無	2021年6月1日	無
2021年7月1日	無	2021年7月1日	無	2021年7月1日	無	2021年7月1日	無
2021年8月1日	無	2021年8月1日	無	2021年8月1日	無	2021年8月1日	無
2021年9月1日	無	2021年9月1日	無	2021年9月1日	無	2021年9月1日	無
2021年10月1日	無	2021年10月1日	無	2021年10月1日	無	2021年10月1日	無
2021年11月1日	無	2021年11月1日	無	2021年11月1日	無	2021年11月1日	無
2021年12月1日	無	2021年12月1日	無	2021年12月1日	無	2021年12月1日	無
2022年1月4日	無	2022年1月4日	無	2022年1月4日	無	2022年1月4日	無
2022年2月1日	無	2022年2月1日	無	2022年2月1日	無	2022年2月1日	無
2022年3月1日	無	2022年3月1日	無	2022年3月1日	無	2022年3月1日	無

必要な措置を講じた年月日とその内容

異常はありませんでした。

残余の埋立容量(年1回以上測定)

規定項目	測定年月日	測定結果
残余の埋立容量	令和3年9月30日	97,981 m3

(※最終処分場完成時)

No.	測定項目	単位	管理型処分場(倶知安町字峠下)			許容限界※1	分析試験方法
			地下水 上流	地下水 下流	放流水		
-	調査年月日	-	令和3年8月11日			-	
-	天候(気温)	(°C)	-	-	-	-	
-	水温	°C	-	-	-	-	
-	透視度	度	-	-	-	-	
-	色相・外観・臭気	-	-	-	-	-	
-	地下水位(GLから)	m	-	-	-	-	
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.03	(地下水、浸透水)JIS K0102の55.3、 (放流水)JIS K0102の55.3[ICP発光分光分析法]
2	シアン化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	1	JIS K0102・38.5
3	有機りん化合物	mg/l	-	-	0.01 未満	1	昭49環告64号付表1 [ガスクロマトグラフ法]
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.008	0.013	0.01 未満	0.1	(地下水、浸透水)JIS K0102の54.3、 (放流水)JIS K0102の54.3[ICP発光分光分析法]
5	六価クロム化合物	mg/l	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.5	(地下水、浸透水)JIS K0102の65.2.6 (放流水)JIS K0102の65.2.6
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の61.2 [水素化合物発生原子吸光法]
7	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物(T-Hg)	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.005	昭46環告59号付表2
8	アルキル水銀化合物(R-Hg)	mg/l	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	昭46環告59号付表3
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.003	昭46環告59号付表4
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.1	
12	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.2	
13	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.02	
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	0.0004 未満	0.0004 未満	0.04	
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	1	
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	0.004 未満	-	0.04	
17	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	-	0.004 未満	0.4	
18	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	3	
19	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.06	
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満	0.02	
21	チウラム	mg/l	0.0006 未満	0.0006 未満	0.0006 未満	0.06	昭46環告59号付表5
22	シマジン	mg/l	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.03	昭46環告59号付表6の第1
23	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.2	
24	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.1	JIS K0125の5.2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
25	セレン及びその化合物	mg/l	0.002 未満	0.002 未満	0.01 未満	0.1	JIS K0102の67.2 [水素化合物発生原子吸光法]
26	ほう素及びその化合物	mg/l	0.02	0.01	0.24	50	JIS K0102の47.3 [ICP発光分光分析法]
27	ふっ素及びその化合物	mg/l	0.05 未満	0.05 未満	0.13	15	JIS K0102の34.4
28	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	0.005 未満	0.05 未満	0.5	昭46環告59号付表8第3
29	クロロエチレン	mg/l	0.0002 未満	0.0002 未満	-	0.002	平9環告10号付表第2 [ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法]
30	アンモニア、アンモニア化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	1未満	1未満	18	200	昭46環告64
31	電気伝導率	mS/m	6.81	10.1	-	-	JIS K0102の13
32	塩化物イオン	mg/l	9	11	-	-	JIS K0102の32.3
33	水素イオン濃度(pH)	- (°C)	-	-	7.9	5.8以上8.6以下	JIS K0102の12.1 [ガラス電極法]
34	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	-	-	0.9	60	JIS K0102の21及び32.3 [隔膜電極法]
35	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/l	-	-	19	90	JIS K0102の17 [100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量]
36	浮遊物質(SS)	mg/l	-	-	1 未満	60	JIS K0102の14.1
37	鉱油類含有量	mg/l	-	-	5 未満	5	JIS K0102の附属書1(参考) II
38	動植物油類含有量	mg/l	-	-	5 未満	30	
39	フェノール類含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	5	JIS K0102の28.1.3
40	銅含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	3	JIS K0102の52.4 [ICP発光分光分析法]
41	亜鉛含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の53.3 [ICP発光分光分析法]
42	全鉄	mg/l	-	-	0.02		JIS K0102の57.4 [ICP発光分光分析法]
43	溶解性鉄含有量	mg/l	-	-	0.1未満	10	JIS K0102の57.2
44	溶解性マンガン含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	10	JIS K0102の56.4 [ICP発光分光分析法]
45	クロム含有量	mg/l	-	-	0.01 未満	2	JIS K0102の65.1.4 [ICP発光分光分析法]
46	大腸菌群数	個/cm ³	-	-	不検出	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
47	窒素含有量	mg/l	-	-	18.0	60	JIS K0102の45.2 [紫外吸光度法]
48	リン含有量	mg/l	-	-	0.27	8	JIS K0102の46.3.1 [ペルオキシ二硫酸カリウム分解法]
49	ダイオキシン類[TEQ]	pg/l	0.071	0.07	0.00008	10	JIS K 0312 [工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法]
			異常なし	異常なし	異常なし		

※1「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」及び「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令」による。

※2「検出されないこと。」とは、第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。

必要な措置を講じた年月日とその内容 ありません

2021年度 焼却処理施設

○ばいじんの除去(実施日)

排ガス処理施設	
4月	-
5月	-
6月	-
7月	-
8月	-
9月	25、28、30
10月	5、8、9、12、14、18、19、20、21、23、26、28
11月	1、2、5、8、10、11、15、16、18、22、23、26、29
12月	3、4、7、10、14、17、21、24、29
1月	6、7、10、12、17、21、26、31
2月	4、9、11、15、18、23、26
3月	3、9、10、12、14、18、21、23、25、28、31

○排ガスの測定

採取日	7月31日
ダイオキシン類濃度	0.025 ng-TEQ/m ³ N

採取日	7月31日	単位
ばい煙濃度	ばいじん	0.001未満
	窒素酸化物	110
	硫黄酸化物	0.01未満
	塩化水素	29
		g/m ³ N
		vol ppm
		m ³ N/h
		mg/m ³ N